

NPO 法人 住まいのホームドクター／設計者
460-0017 名古屋市中区松原 1-17-6 朝日軒ビル 3 階

HD ニュース
No. 89
2020. 12. 16

今後の予定

12/15 18:00～ 相談委員会 NET 委員会に変更
12/15 研修会 コロナウイルスの影響により中止
12/18 木造技術研究会
コロナウイルスの影響により中止

10 月 16 日表決書による総会成立を受けて

副理事長 森 登

10 月 16 日評決書による総会成立を受けて、10 月 26 日役員会（拡大理事会）が開催されました。17 期以降を見据えた上で、当 NPO の活動の在り方、運営の方法、収支の捉え方などの重要な点について報告いたします。と共に、昨今の会員動向・設計業界の傾向を踏まえつつ、当 NPO の活動期間をどのように捉えるか、についても報告させていただきます。

1、17 期予算について

ここ数年、実際の会費収入と支出のアンバランスを解消できずにいます。もともと NPO 活動ですから収入が得にくいわけで、会員数の減少＝会費収入の減少がボディーブローのように響いています。

運営体制の見直しも一つの方法ですから、役員が事務作業を分担するなどして、事務委託費の削減を目指す案が出ました。しかし事務作業の中には当 NPO にとって「黒子役」的な役割も含まれており、単純に数字だけでは判断できない点があります。個人理事長（＝事務局）の NPO であれば可能な場合もありますが、当 NPO には当てはまらないと思われます。今後の継続課題となりましたが、予断を許しません。

2、新入会員の参加見込みについて

若手住宅設計者の業務形態が、下請け設計となっていることが多く、NPO 活動の為の余力がないと予想される現状を踏まえると、新規参加の見込みは、大変薄いと思われます。

3、賛助会員の参加見込みについて

経費削減の中、NPO 活動に理解を示す企業を探すのが難しいようですが、当 NPO の「情報交換力」は魅力の一つですから、事務局にて積極的に動いても

らうことにします。

4、会員サービスについて

活動に参加しにくい状況となっている会員などを考慮すれば、WEB による情報提供は重要であり、すでに一般的な手段となっているから、事務局は環境を整えたところです。

まずは、WEB 会議などにて試験的に運用しますから、会員の皆さんの積極的な参加をお願いします。

5、今後の当 NPO の活動について

1、2、3 及び設計業界の動向を踏まえると、長めのスパンでは判断が困難であると思われます（コロナもあります）。活動期間の判断を毎年おこなうくらいの状況にあると言っても過言では無いくらいです。従ってまずは、5 年後に当 NPO の活動と存続を協議することにし、各委員会が抱える当面の課題を解決していくこととしました。

住宅をめぐる諸問題は、社会の状況を踏まえると、当 NPO 設立当時に比べはるかに多いはずですし多岐に渡り内容も千差万別であると捉えています。当 NPO が、「住まいのホームドクター」として活動するためには、収支を伴う事業の企画と営業ツールの開発が不可欠だと捉えます。

ゲリラ的でも良い、仕掛けていくことができるツールが必要だと思います。

HD ニュースではしばらく石綿（アスベスト）問題の特集します。

石綿については取り扱う省庁が国土交通省・厚生労働省・環境省と3省にまたがり、国土交通省からの情報に頼りがちな設計事務所としては、全体としての法律が見えにくかった面があります。

本年度6月環境省の「大気汚染防止法」が改正になり、石綿に関する規制がかなり強化されました。7月にほぼ同じ内容で厚生労働省の「石綿障害予防規則」も改正され、施行期日も同じ令和3年4月1日からです。

HDニュースでは、今後法律が成立してきた歴史をたどり、法律の目指すところと改正になった「大気汚染防止法」（略称：大防法）と「石綿障害予防規則」（略称：石綿則）の概要をご報告します。

その後は、実際にアスベストの事前調査業務をさ

れている（有）井上建築設計室 井上邦克氏にお話しをお聞きし、現実の建築の現場での問題点などをご報告していきます。



建設現場の解体工事従事者へは、厚労省からの「石綿則」の通達として現在出回っています。その案内を以下に紹介します。

■第16期MLによる書面総会 10/16

総会議案書面表決書に22名の承認を受け総会成立は致しました。

■役員会(拡大理事会) 10/26 18:30~20:00

MLによる書面総会での第16期事業と16期決算及び17期予算について協議。

■研修会、マンション・ビル大規模修繕研究会、木造技術研究会は、コロナウイルスの影響により中止しました。

